



高崎市役所前にて会派所属議員22名

高崎市議会



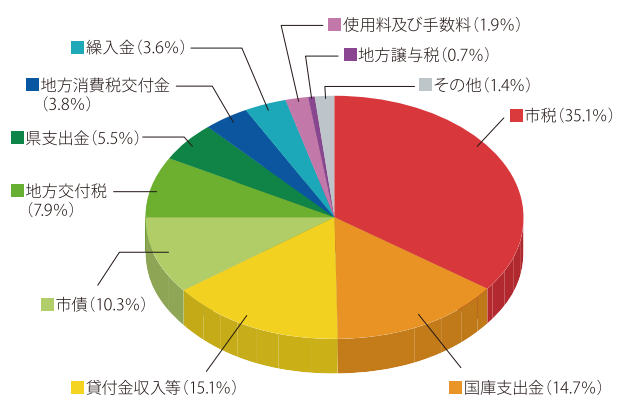
SHINPU KAIHO

平成29年春号

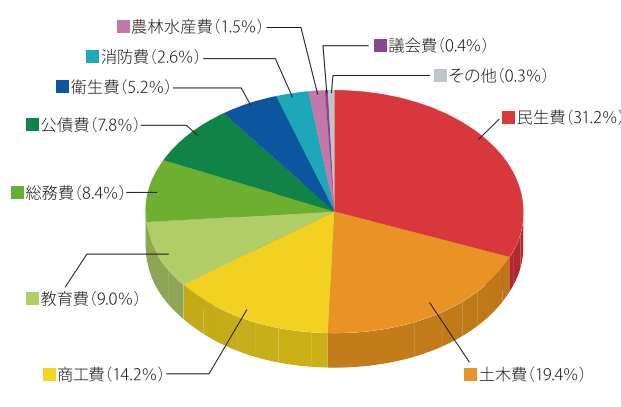
発行所 高崎市議会新風会広報局
 発行責任 新風会広報局
 〒370-8501 群馬県高崎市高松町35番地1
 新風会ホームページ
<http://www.shinpukai.com/>

一般会計

歳入	
■市税(35.1%)	591億円
■国庫支出金(14.7%)	247億円
■貸付金収入等(15.1%)	255億円
■市債(10.3%)	173億円
■地方交付税(7.9%)	133億円
■県支出金(5.5%)	92億円
■地方消費税交付金(3.8%)	64億円
■繰入金(3.6%)	61億円
■使用料及び手数料(1.9%)	30億円
■地方譲与税(0.7%)	12億円
■その他(1.4%)	25億円
合計	1683億円



歳出	
■民生費(31.2%)	525億円
■土木費(19.4%)	327億円
■商工費(14.2%)	240億円
■教育費(9.0%)	151億円
■総務費(8.4%)	141億円
■公債費(7.8%)	131億円
■衛生費(5.2%)	87億円
■消防費(2.6%)	43億円
■農林水産費(1.5%)	26億円
■議会費(0.4%)	7億円
■その他(0.3%)	5億円
合計	1683億円



予算種別	予算額	前年比
一般会計	1683億1000万円	+3.4%
特別会計	825億7055万円	+1.3%
水道事業	104億8581万円	+3.6%
公共下水道事業	143億673万円	-1.3%

平成29年度一般会計予算は1683億1000万円となり、前年度に比べて3.4%増となりました。人口37万5255人・世帯数16万1470世帯(平成28年12月31日時点)で割ると、歳入歳出ともに、1人当たり44万8522円・1世帯当たり104万2361円となっております。

特別会計

会計名	予算額	会計名	予算額
国民健康保険事業	441億1795万円	簡易水道事業	1億2744万円
介護保険	326億2060万円	農業集落排水事業	1億6293万円
牛伏ドリームセンター事業	1億2163万円	駐車場事業	2億8913万円
母子父子寡婦福祉貸付金事業	7372万円	土地取得事業	8億1828万円
後期高齢者医療	42億3887万円	合計	825億7055万円



高崎市の中心部を担って上程した高崎市手話言語条例が可決成立しました。高崎市議会として初めての議員提出の政策条例の制定です。この条例は聴覚障がい者が意思疎通の目的として、手話サークル連絡会及び手話通訳者連絡会の各団体からの熱心な陳情を受け、議会での勉強会・意見交換会を重ねて策定しました。条例制定を契機に今後、本市において手話の理解と普

3月定例議会のご報告

平成29年度予算が決定

平成29年2月22日(水)から3月16日(木)までの会期で行われた3月定例会のご報告を差し上げます。3月定例議会は、平成29年4月から始まる新年度の予算を決定する重要な議会です。新風会

新風会からのごあいさつ

日頃より高崎市民の皆さまには、格別のご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。今年も我が国を取り巻く世界の情勢は混迷の度合いを増しております。しかし、昨年の東洋経済新報社の幸福度ランキング調査では全国47の中核市中、本市が第三位という上位に評価されました。大変に喜ばしいことです。新風会所属の全ての議員は、市民・各事業所・各団体の皆さまの声を真摯に受け止めて、さらなる幸福度の向上に努めて参ります。今後とも、よろしくお願ひ申しあげます。



新風会が中心を担って上程した高崎市手話言語条例が可決成立しました。高崎市議会として初めての議員提出の政策条例の制定です。この条例は聴覚障がい者が意思疎通の目的として、手話サークル連絡会及び手話通訳者連絡会の各団体からの熱心な陳情を受け、議会での勉強会・意見交換会を重ねて策定しました。条例制定を契機に今後、本市において手話の理解と普

高前幹線は高崎市と前橋市を連絡する重要な路線です。さらに現在、高崎文化芸術センター、コンベンションホールの建設が進行する等、周辺地域が飛躍的に発展する可能性が期待されます。計画路線の中で、佐野、中居地区のうち、国道17号線から競馬場通り線までの530mは整備されており、未整備区間のうち特に競馬場通り線から東毛広域幹線道路までの460mについて、混雑解消など周辺の交通対策や経済活性化等の面から早期事業化が強く求められております。新風会としては、路線の重要性と早期着工の必要性を強く理解し、会員全員で高前幹線建設促進議員連盟を結成し、柴田和正促進議員連盟会長名で要望書を提出いたしました。

3月17日、市長に対し「都市計画道路高前幹線」整備促進について特段の配慮を求め、要望書を提出しました。高前幹線は高崎市と前橋市を連絡する重要な路線です。さらに現在、高崎文化芸術センター、コンベンションホールの建設が進行する等、周辺地域が飛躍的に発展する可能性が期待されます。計画路線の中で、佐野、中居地区のうち、国道17号線から競馬場通り線までの530mは整備されており、未整備区間のうち特に競馬場通り線から東毛広域幹線道路までの460mについて、混雑解消など周辺の交通対策や経済活性化等の面から早期事業化が強く求められております。新風会としては、路線の重要性と早期着工の必要性を強く理解し、会員全員で高前幹線建設促進議員連盟を結成し、柴田和正促進議員連盟会長名で要望書を提出いたしました。

高崎アリーナ 主なイベント予定

平成29年	4月	1日	オープニングセレモニー 高崎市スポーツ少年団総会開会式 高崎市ミニバスケットボール大会
		2日	高崎市春季ママさんバレーボール大会
		3～5日	オリンピック出場選手によるスポーツ教室
		9日	SAKANAQUARIUM2017(サカナクションコンサート)
		15日	大相撲高崎場所
		23日	新体操日本代表決定競技会
	5月	13～14日	チアリーディング アジア インターナショナル オープン チャンピオンシップ
	6月	9～11日	FIVB 男子バレーボール ワールドリーグ2017
		24～25日	全日本体操競技種目別選手権大会
	8月	5～6日	小学生・中学生全国空手道選手権大会
	9月	16～17日	日本選抜車椅子バスケットボール選手権大会
	10月	28～29日	高崎マーチングフェスティバル
	11月	11～12日	チアリーディング世界選手権大会
		24～26日	全日本体操競技団体選手権大会
	12月	2～3日	全日本クラブシニアバスケットボール選手権大会
平成30年	3月	17～18日	2018女子レスリングワールドカップ

トピックス
4月1日、高崎アリーナオープン!!
 高崎駅に近接した好立地に、国際級の規模を誇る新しいスポーツの殿堂「高崎アリーナ」が平成29年4月1日にオープン致します。市民スポーツは勿論、国際大会等にも対応した新体育館を市民の皆様に有益な施設となるよう、新風会はしっかりと要望してまいります。



お困り事や疑問等ございましたら お近くの議員までお気軽にご相談ください

会長 田中 治男 たなか はるお 高崎市八幡原町2054 ☎027-346-3287	副会長 青柳 隆 あおやぎ たかし 高崎市箕郷町下芝594-1 ☎027-371-2870	副会長 田角 悦恭 たつの ときやす 高崎市日高町771-2 ☎090-4613-6635	幹事長 白石 隆夫 しろいし たかお 高崎市石原町4049 ☎027-325-5983
副幹事長 松本 賢一 まつもと けんいち 高崎市新町1652-5 ☎090-6033-8421	政調会長 根岸 赴夫 ねぎし ゆきお 高崎市中上居町407-5 ☎027-326-0635	副政調会長 追川 徳信 おいかわ とくのぶ 高崎市倉沢町三ノ倉1968-1 ☎090-2300-2229	会計 時田 裕之 ときた ひろゆき 高崎市浜川町1799 ☎090-4948-4450
顧問 柴田 和正 しばた かずまさ 高崎市金井淵町259 ☎027-343-7161	顧問 丸山 和久 まるやま かずひさ 高崎市江木町1111-1 ☎027-323-8855	監査 柴田 正夫 しばた まさお 高崎市中下居町47 ☎027-322-8347	後閑 太一 ごかん たいいち 高崎市十文字町150-1 ☎027-374-0416
渡邊 幹治 わたなべ かんじ 高崎市倉賀野町1684 ☎027-346-6133	石川 徹 いしかわ とおる 高崎市箕郷町東明屋106-1 ☎027-371-3344	柄沢 高男 からさわ たかお 高崎山上里見町197 ☎027-374-4304	後閑 賢二 ごかん けんじ 高崎市塚田町222-2 ☎027-373-2214
寺口 優 てらくち まさる 高崎市金古町2782-2 ☎027-373-3176	飯塚 邦広 いいづか くにひろ 高崎市吉井町岩崎687-3 ☎090-5427-2201	大竹 隆一 おおたけ りゅういち 高崎市吉井町片山895-2 ☎027-387-4390	清水 明夫 しみず あきお 高崎市山名町1510-1 ☎090-6655-1767
後藤 彰 ごとう あきら 高崎市兼附町1563-27 ☎027-328-5100	長壁 真樹 おさかべ しんじ 高崎市中室田町甲525 ☎027-374-3384	高崎市議会 新風会 〒370-8501 群馬県高崎市高松町35番地1 新風会ホームページ http://www.shinpukai.com/	



議 姉妹都市について。数年前から交流の深まったポーランドとの今後の交流について、今後どのように進めていく予定が聞きたい。

執 一ポロランド共和国と様々な交流を行いながら、2020年東京オリピックの選手受け入れ



根岸 赴夫

議 用地買収約93%完了、文化財調査、造成工事の整備を進めていく。体育館は改修内容や改修時期を検討、陸上競技場は第2種公認を継続する。

議 「パークゴルフ場」について利用実績、大会誘致基準である36ホールへの増設の考えを聞く。

執 ゴルフ場利用者は1万5千人前後、増設は利用状況やパークゴルフ人口の推移などを見ながら慎重に研究。

議 駅前通りを規制し、約40店のだるま店、20店の飲食店が出店、約25万人の来場者で賑わう。来年は会場をあら町交差点まで拡大したい。

議 在宅医療と介護の連携について。地域包括ケアシステムでの薬剤師の在り方。

執 在宅高齢者に対して適切な服薬指導、残薬の管理などの服薬支援と、主治医との連携をはかり、重複投薬の防止、薬の効用や副作用に関する情報提供などが望まれ、高齢者に関わる介護職などと

議 ファミリーサポートセンター事業について。送迎に関してはタクシー協会などと連携して、子どもの学校や習い事の送迎だけでなく、子どもの急な発熱時の夜間救急病院への送迎や妊婦の出産際の送迎など、突発的な出来事にも対応できるように連携と子育て世代の利用者への助成を検討していきたい。

議 学校教育と家庭教育の在り方についての市の考え。

執 思春期の子どもに親がどう接していくか、家庭におけるしつけはどうか、あるべきか、親が学習する機会や悩みや不安を相談するための機能の拡充が必要。

議 倉渕発電所及びサツカー場、桜の里等のオープンが予定されているが、県道波川松井田線の改修をどのように県に要望しているか。

執 カーブのきつい部分や拡幅が必要な部分は、今後引き続き群馬県に整備の要望を行っていく。

議 合併した地域特に倉渕地域では、まだまだ未整備地域が多く、整備してもらいたいと要望も聞く、市はこれから要望があれば圃場整備が出来るのか。

執 意欲的に農業を行う事業希望者に対し、一部

議 国道406号線の渋滞箇所の取り組みは。

執 通勤・通学時の交通安全は、もちろんのこと、地域経済活動を活性化するためにも、国道406号線の交通渋滞解消に向けて引き続き群馬県へ強く要望していきたい。

議 JR信越本線の豊岡地区に新駅を設置することによるアクセス向上は、高経大だけでなく地元にも重要だが、見解は。

執 交通弱者等にも鉄道やバスが簡単に利用できる環境整備は大切である。今後十分に検討していく。

議 人口増加に向けての取り組みについて

執 地域により人口増減に差異があり小規模児童クラブへの委託料を国の基準より高めには特定小規模小学校は特徴を生かした人的支援、地域の支援とともに充実させていく。

議 本市のカーブミラーの鏡面サイズは、600mmと800mmの2サイズがある。今後計画的により見やすい大きいサイズに変更できないか。

執 大きな鏡面への変更には、それぞれ現場ごと判断が必要である。効果が認められる場合には積極的に採用していきたい。

議 NHK大河ドラマ「おんな城主直虎」は井伊家の存亡をかけたドラマであり、命懸けで守り育てあげた直虎の出世の地が、我が上野国箕輪城主十二万石の大名家。井伊直政は、和の地に城を築城し「成功高大」この地を「高崎」と命名したのである。待望の県内1位の大都市となった今日である。来年は誕生420年目を迎えるが、

議 茶臼山城跡を始めとした高崎自然歩道周辺の文化財と価値は。

執 自然歩道周辺には、いくつもの城跡、上野三碑の2つ等があり古代中世の歴史を知る貴重なものである。

議 学童保育の現状と課題について。本市は放課後児童クラブの支援員の処遇改善についてどのように考えているのか。

執 支援員の処遇改善については本市に於いては平成27年度からは目的を明確化し、放課後児童支援員等の処遇改善事業として実施する。

議 がん患者に対する支援と施策について。「がん対策基本法」の法改正に基づき、高崎市はがん患者の人たち

議 学校教育における読解力の向上について。図書館活動の成果は。

執 読書量と学力の間に相関があることは報告されている。高崎市は読解力の面で、司書教諭や学校図書館指導員の努力により県や国のレベルを上回っている。

議 自然歩道ガイドマップの作成は。

執 需要に合わせて適宜増刷する。

議 文化芸術センターの建設について。総事業費の予算化された中で、工事終了となるのか。

執 外構の部分がまだ発注になっていないため、最後の進捗を見て、外構工事を発注する。増額の懸念については、昨年6月に御議決いただいた約240億円の中でやっていたい。

議 高崎だるま市で買っただるまを少林山七草大祭で魂入れをしてもらうような連携は考えられないか。

執 今後少林山七草大祭に対して、必要な支援は行っていく。信仰心は多種多様で、購入後の利用方法も多様。

議 高崎だるま市で買っただるまを少林山七草大祭で魂入れをしてもらうような連携は考えられないか。

執 今後少林山七草大祭に対して、必要な支援は行っていく。信仰心は多種多様で、購入後の利用方法も多様。

議 高崎だるま市で買っただるまを少林山七草大祭で魂入れをしてもらうような連携は考えられないか。

執 今後少林山七草大祭に対して、必要な支援は行っていく。信仰心は多種多様で、購入後の利用方法も多様。

議 高崎だるま市で買っただるまを少林山七草大祭で魂入れをしてもらうような連携は考えられないか。

執 今後少林山七草大祭に対して、必要な支援は行っていく。信仰心は多種多様で、購入後の利用方法も多様。

議 高崎だるま市で買っただるまを少林山七草大祭で魂入れをしてもらうような連携は考えられないか。

執 今後少林山七草大祭に対して、必要な支援は行っていく。信仰心は多種多様で、購入後の利用方法も多様。

議 高崎だるま市で買っただるまを少林山七草大祭で魂入れをしてもらうような連携は考えられないか。

執 今後少林山七草大祭に対して、必要な支援は行っていく。信仰心は多種多様で、購入後の利用方法も多様。

議 高崎だるま市で買っただるまを少林山七草大祭で魂入れをしてもらうような連携は考えられないか。

執 今後少林山七草大祭に対して、必要な支援は行っていく。信仰心は多種多様で、購入後の利用方法も多様。

議 高崎だるま市で買っただるまを少林山七草大祭で魂入れをしてもらうような連携は考えられないか。

執 今後少林山七草大祭に対して、必要な支援は行っていく。信仰心は多種多様で、購入後の利用方法も多様。

議 本年夏に予定される上野三碑「世界の記憶」登録に向けた取り組みは。

執 上野三碑世界記憶遺産登録推進協議会を中心として、シンポジウムや記念イベント、日中書道展などを開催予定。特設ホームページや小中学校向け副教材の更新・告知活動も実施したい。

議 文化芸術センターの建設について。総事業費の予算化された中で、工事終了となるのか。

執 外構の部分がまだ発注になっていないため、最後の進捗を見て、外構工事を発注する。増額の懸念については、昨年6月に御議決いただいた約240億円の中でやっていたい。

議 吉井中央公園の整備内容について。

執 吉井中央公園は本市初の防災機能を有した公園であり、備蓄倉庫、災害用のトイレなどを備え、災害時には一時避難所としても利用が可能。平常時は野球場、グラウンドゴルフ等ができる多目的広場として整備し、市民の憩いの場交流の場として子どもからお年寄りまで多くの市民に親しまれる公園となるよう、整備する。

議 高崎だるま市について概要、実績と効果。

執 高崎だるま市について概要、実績と効果。

「議会だより」が変わります

これまで本議会における議案や請願等の審議結果について、可決または可決(多数)という表現で誰が賛成し反対したかは表示していませんでした。これに対し今後は、議員個人の表決の結果がわかる内容となります。これは新風会が提案し、各派代表者会議で決定したものです。平成29年4月30日発行予定の「たかさき市議会だより」2558号より実施する予定です。

意見書の審査について

平成29年3月議会では、2件の意見書が提出されました。各意見書について新風会として、議会運営委員会において以下のように判断いたしました。

①地域の実情に即して運用できる「民意書」の法制化を求める意見書

先の3月10日住宅民泊事業法案が閣議決定されました。その概要は、住宅宿泊事業に係る届け出制度の創設等、国が責任をもって必要な基準を定めています。

平成29年度 政務活動費の 使用について

新風会では平成29年度の政務活動費について、会派支給を選択いたしました。したがって個人の通信費、交通費、市政報告会等には使用しません。会派として以下の基本的な考え方は以下の通りです。

① 研修費 会派で行なう研修会及び派遣する研修等基本複数とする

② 調査研究費 会派で行なう調査、視察等複数で行う

③ 資料購入費

閣議決定までされ、国ですべてに進められていく内容と同等の内容を提出する事は、必要ないと考え、不採択(×)としました。

② 無料公衆無線LAN(ワイファイ)環境の整備促進を求める意見書

高崎市はすでに、市役所や支所のほか高崎駅周辺や、高崎アリーナ等順次設置を進めていて、高崎市街地や、観光拠点へもいずれ設置が期待されます。

また、総務省関東総合通信局から昨年末「防災等に資するワイファイ環境の整備計画の公表について」が出されていることから、もう少し状況を確認する必要があるため新風会として意見書の提出は継続(▲)としました。

④ 広報・広聴費 会派活動や議会報告の発行等

⑤ 要望・陳情活動費 会派としての要望陳情活動等

⑥ 人件費 基本使用しない

⑦ 事務所費 基本使用しない

⑧ 事務費 会派活動に係る事務用品の購入

⑨ その他経費 会派活動に関係した経費

請願第2号 「西毛広域幹線道路の建設促進」について

西毛広域幹線道路の建設促進について、請願者は高崎市箕郷商工会、榛名商工会及び群馬商工会の各会長からの連名で提出されました。新風会所属議員が紹介議員となっております。

この道路は、周辺の渋滞緩和や物流の効率化

新風会のホームページが新しくなりました

市民の皆さまに、議会や市政の事、会派の活動をもっと身近に感じて頂くべく、ホームページを新たにしました。市民参加型行政の醸成に向けて、今後も分かりやすい情報発信を心がけて参ります。パソコンからもスマートフォンからもご覧いただけますので、是非ご覧になってみてください。

政調会活動

2月14日・能楽師による伝統芸能「こいのこ」の研修

下平克広氏による研修を行なった。現在、学校教育の中で、日本の伝統芸能を体験的に学ぶ試みが各地で行なわれており、下平氏も高崎市内の中学校等で、能についての特別授業を行なっている。今回、能の歴史や能楽堂についての基本的な研修の他、普段見ることのできない衣装の着付けや、動き、能面の詳細等詳しく聞かせていただいた。

特別委員会 中間報告

平成27年5月に設置された特別委員会について、2年間の活動が終了するため中間報告が3月16日、本議会において行われました。

委員長 柴田 和正

特別委員会 環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

他2名

総括質疑

新風会22名を代表して、以下のテーマで総括質疑を行いました。

① 新しい高崎の予算編成について

② 教育と人づくりについて

③ 産業の振興について

④ 文化と歴史を活かした創造的な高崎について

⑤ やさしい眼差しに満ちた市政について

⑥ 子育て支援対策について

⑦ 合併した地域の個性を活かした魅力づくりについて

⑧ 大勢の人が歩き、賑わう街について

以上8項目について、子育て・教育福祉・商工振興・農業振興・文化振興・歴史を活かしたまちづくり等、多岐に渡って質疑および提言を行いました。答弁の全文は、新風会ホームページにて随時アップしてまいります。

お祝い等の計画は。

執 まだ市民の盛り上がりがないので計画はない。

環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

特別委員会

特別委員会 中間報告

平成27年5月に設置された特別委員会について、2年間の活動が終了するため中間報告が3月16日、本議会において行われました。

委員長 柴田 和正

特別委員会 環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

他2名

総括質疑

新風会22名を代表して、以下のテーマで総括質疑を行いました。

① 新しい高崎の予算編成について

② 教育と人づくりについて

③ 産業の振興について

④ 文化と歴史を活かした創造的な高崎について

⑤ やさしい眼差しに満ちた市政について

⑥ 子育て支援対策について

⑦ 合併した地域の個性を活かした魅力づくりについて

⑧ 大勢の人が歩き、賑わう街について

以上8項目について、子育て・教育福祉・商工振興・農業振興・文化振興・歴史を活かしたまちづくり等、多岐に渡って質疑および提言を行いました。答弁の全文は、新風会ホームページにて随時アップしてまいります。

賛成討論

3月16日、本議会において、新風会を代表して、議案に対する賛成討論を行いました。議案第3号から6号及び議案第16号から47号の36議案は、すべて高崎市の行政遂行のために妥当という立場から賛成する旨の討論を行いました。特に議案第36号から47号の新年度予算に関する議案については、高崎市発展のために極めて重要な要素であり、着実に執行する事が求められております。新風会としては、予算を速やかに成立させ、途切れる事のない市政運営を求めています。

「高崎だるま市」について概要、実績と効果

執 高崎だるま市について概要、実績と効果。

環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

特別委員会

特別委員会 中間報告

平成27年5月に設置された特別委員会について、2年間の活動が終了するため中間報告が3月16日、本議会において行われました。

委員長 柴田 和正

特別委員会 環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

他2名

総括質疑

新風会22名を代表して、以下のテーマで総括質疑を行いました。

① 新しい高崎の予算編成について

② 教育と人づくりについて

③ 産業の振興について

④ 文化と歴史を活かした創造的な高崎について

⑤ やさしい眼差しに満ちた市政について

⑥ 子育て支援対策について

⑦ 合併した地域の個性を活かした魅力づくりについて

⑧ 大勢の人が歩き、賑わう街について

以上8項目について、子育て・教育福祉・商工振興・農業振興・文化振興・歴史を活かしたまちづくり等、多岐に渡って質疑および提言を行いました。答弁の全文は、新風会ホームページにて随時アップしてまいります。

賛成討論

3月16日、本議会において、新風会を代表して、議案に対する賛成討論を行いました。議案第3号から6号及び議案第16号から47号の36議案は、すべて高崎市の行政遂行のために妥当という立場から賛成する旨の討論を行いました。特に議案第36号から47号の新年度予算に関する議案については、高崎市発展のために極めて重要な要素であり、着実に執行する事が求められております。新風会としては、予算を速やかに成立させ、途切れる事のない市政運営を求めています。

お祝い等の計画は。

執 まだ市民の盛り上がりがないので計画はない。

環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

特別委員会

特別委員会 中間報告

平成27年5月に設置された特別委員会について、2年間の活動が終了するため中間報告が3月16日、本議会において行われました。

委員長 柴田 和正

特別委員会 環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

他2名

総括質疑

新風会22名を代表して、以下のテーマで総括質疑を行いました。

① 新しい高崎の予算編成について

② 教育と人づくりについて

③ 産業の振興について

④ 文化と歴史を活かした創造的な高崎について

⑤ やさしい眼差しに満ちた市政について

⑥ 子育て支援対策について

⑦ 合併した地域の個性を活かした魅力づくりについて

⑧ 大勢の人が歩き、賑わう街について

以上8項目について、子育て・教育福祉・商工振興・農業振興・文化振興・歴史を活かしたまちづくり等、多岐に渡って質疑および提言を行いました。答弁の全文は、新風会ホームページにて随時アップしてまいります。

賛成討論

3月16日、本議会において、新風会を代表して、議案に対する賛成討論を行いました。議案第3号から6号及び議案第16号から47号の36議案は、すべて高崎市の行政遂行のために妥当という立場から賛成する旨の討論を行いました。特に議案第36号から47号の新年度予算に関する議案については、高崎市発展のために極めて重要な要素であり、着実に執行する事が求められております。新風会としては、予算を速やかに成立させ、途切れる事のない市政運営を求めています。

お祝い等の計画は。

執 まだ市民の盛り上がりがないので計画はない。

環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

特別委員会

特別委員会 中間報告

平成27年5月に設置された特別委員会について、2年間の活動が終了するため中間報告が3月16日、本議会において行われました。

委員長 柴田 和正

特別委員会 環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

他2名

総括質疑

新風会22名を代表して、以下のテーマで総括質疑を行いました。

① 新しい高崎の予算編成について

② 教育と人づくりについて

③ 産業の振興について

④ 文化と歴史を活かした創造的な高崎について

⑤ やさしい眼差しに満ちた市政について

⑥ 子育て支援対策について

⑦ 合併した地域の個性を活かした魅力づくりについて

⑧ 大勢の人が歩き、賑わう街について

以上8項目について、子育て・教育福祉・商工振興・農業振興・文化振興・歴史を活かしたまちづくり等、多岐に渡って質疑および提言を行いました。答弁の全文は、新風会ホームページにて随時アップしてまいります。

賛成討論

3月16日、本議会において、新風会を代表して、議案に対する賛成討論を行いました。議案第3号から6号及び議案第16号から47号の36議案は、すべて高崎市の行政遂行のために妥当という立場から賛成する旨の討論を行いました。特に議案第36号から47号の新年度予算に関する議案については、高崎市発展のために極めて重要な要素であり、着実に執行する事が求められております。新風会としては、予算を速やかに成立させ、途切れる事のない市政運営を求めています。

お祝い等の計画は。

執 まだ市民の盛り上がりがないので計画はない。

環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

特別委員会

特別委員会 中間報告

平成27年5月に設置された特別委員会について、2年間の活動が終了するため中間報告が3月16日、本議会において行われました。

委員長 柴田 和正

特別委員会 環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

他2名

総括質疑

新風会22名を代表して、以下のテーマで総括質疑を行いました。

① 新しい高崎の予算編成について

② 教育と人づくりについて

③ 産業の振興について

④ 文化と歴史を活かした創造的な高崎について

⑤ やさしい眼差しに満ちた市政について

⑥ 子育て支援対策について

⑦ 合併した地域の個性を活かした魅力づくりについて

⑧ 大勢の人が歩き、賑わう街について

以上8項目について、子育て・教育福祉・商工振興・農業振興・文化振興・歴史を活かしたまちづくり等、多岐に渡って質疑および提言を行いました。答弁の全文は、新風会ホームページにて随時アップしてまいります。

賛成討論

3月16日、本議会において、新風会を代表して、議案に対する賛成討論を行いました。議案第3号から6号及び議案第16号から47号の36議案は、すべて高崎市の行政遂行のために妥当という立場から賛成する旨の討論を行いました。特に議案第36号から47号の新年度予算に関する議案については、高崎市発展のために極めて重要な要素であり、着実に執行する事が求められております。新風会としては、予算を速やかに成立させ、途切れる事のない市政運営を求めています。

お祝い等の計画は。

執 まだ市民の盛り上がりがないので計画はない。

環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

特別委員会

特別委員会 中間報告

平成27年5月に設置された特別委員会について、2年間の活動が終了するため中間報告が3月16日、本議会において行われました。

委員長 柴田 和正

特別委員会 環境施設建設調査

委員長 丸山 和久

他2名

総括質疑

新風会22名を代表して、以下のテーマで総括質疑を行いました。

① 新しい高崎の予算編成について

② 教育と人づくりについて

③ 産業の振興について

④ 文化と歴史を活かした創造的な高崎について

⑤ やさしい眼差しに満ちた市政について

⑥ 子育て支援対策について

⑦ 合併した地域の個性を活かした魅力づくりについて

⑧ 大勢の人が歩き、賑わう街について

以上8項目について、子育て・教育福祉・商工振興・農業振興・文化振興・歴史を活かしたまちづくり等、多岐に渡って質疑および提言を行いました。答弁の全文は、新風会ホームページにて随時アップしてまいります。

賛成討論

3月16日、本議会において、新風会を代表して、議案に対する賛成討論を行いました。議案第3号から6号及び議案第16号から47号の36議案は、すべて高崎市の行政遂行のために妥当という立場から賛成する旨の討論を行いました。特に議案第36号から47号の新年度予算に関する議案については、高崎市発展のために極めて重要な要素であり、着実に執行する事が求められております。新風会としては、予算を速やかに成立させ、途切れる事のない市政運営を求めています。